

報 道 資 料

発表年月日	平成27年11月17日
担当部署名	奈良県医療政策部保健予防課感染症係
担当者	戸毛・辻本
	0742-22-1101(代表)内線3161・3138

感染症の注意喚起

～感染性胃腸炎の集団発生について～

県内の小学校において、感染性胃腸炎の集団発生（50名以上の発症）事例がありました。
注意喚起のため報道発表します。

1 発症者（11月16日 20:00 現在）

- ・発症者数 66名
- ・内訳 児童 66名（男39名、女27名） 職員 0名
- ・症状 嘔吐・下痢（重篤者・入院者なし）
- ・現在の状態 有症者は 15名（男10名、女5名）で 軽症で快方に向かっている。

2 検査結果

- ・有症者6名（男5名、女1名）の検便を実施。 全員がノロウイルス（GI）陽性。
- ※参考 ・11/10～11/12に学校内での嘔吐確認
- ・給食は全職員・全児童が喫食しているため、感染原因から食中毒を否定。

3 施設について

施設名 橿原市立真菅北小学校（かしはらしりつますがきたしょうがっこう）
所在地 橿原市大垣町220-1 TEL：0744-23-6470
施設長 池田 真純（いけだ まさずみ）
児童数 700名（男360名、女340名）
職員数 40名（男17名、女23名）

4 経過

11/5から11/12まで1日1名～数名の有症者あり。11/13新規有症者27人あり。
11/13・橿原市教育委員会より、橿原市真菅北小学校で嘔吐等有症状者が多数（※）いると中和保健所に連絡あり（※）11/5～11/13有症状者38名（1年：3名、2年：19名、3年：5名、4年：5名、6年：6名）
・中和保健所が橿原市真菅北小学校を現地調査。
・校長が有症者の多い2年2組の学級閉鎖を決定（11/14（土）～11/16（月））
11/16 児童6名の検便を実施（県保健研究センター）し、6名がノロウイルス陽性。

5 感染拡大防止のための対応

保健所は学校に対して、①施設内の消毒の徹底など感染拡大防止対策の徹底を指導。②児童・職員の健康状態の把握と保健指導（手洗いの励行、消毒、便・吐物の適切な処理方法等）の徹底を指導。

6 防止策

- ・感染のほとんどは口を介して侵入します。食事の前には、必ず十分な手洗いを！
- ・吐物や汚物の処理は、使い捨て手袋やマスク着用し、消毒液（次亜塩素酸ナトリウムなど）で消毒を！

7 今シーズン（平成27年9月1日から）の感染症胃腸炎の集団発生等状況（奈良市を除く）

発生施設数 : 3施設（発症者数 : 109名）※今回の事例含む
（昨年同時期 発生施設数 : 4施設（発症者数 : 97名））